

平成17年第3回野洲市議会臨時会会議録

招集年月日

平成17年7月12日

招集 場所

野洲市役所議場

応招 議員

1 番 藤村 洋二	2 番 木村 定八
3 番 太田 秀司	4 番 津田 實
5 番 田中 良隆	6 番 梶山 幾世
7 番 三和 郁子	8 番 田中 弘一
9 番 藤下 茂昭	10 番 中島 一雄
11 番 田中 博	12 番 田中 孝嗣
13 番 中田 幸子	14 番 小島 進
15 番 原田 薫	16 番 竹内 孝治
17 番 辻 藤雄	18 番 森田 貞雄
19 番 森 申行	20 番 野洲 健造
21 番 田中榮太郎	22 番 林 克
23 番 田中 敏雄	24 番 荒川 泰宏
25 番 河野 司	26 番 鈴木 市朗
27 番 山本 勇作	28 番 川口 東洋
29 番 野並 享子	30 番 小菅 六雄
31 番 長谷川龍一	32 番 秦 眞治

不応招議員

なし

出席 議員

応招議員に同じ

欠席 議員

なし

地方自治法第121条の規定により説明のため出席を求めた者の職氏名

市 長	山崎甚右衛門	助 役	川尻 良治
収 入 役	阪口 和夫	教 育 長	大堀 義治
政策推進部長	山中 重樹	総 務 部 長	山中 清嗣
市民健康福祉 部 長	竹澤 良子	都市建設部長	北口 守
環境経済部長	米澤 博	教 育 部 長	島村 平治
監 査 委 員 事 務 局 長	坂口 哲哉	総 務 部 次 長	前田 健司

環境経済部  
総括マネージャー

佐橋 市衛

広報秘書課長

富田 久和

出席した事務局職員の氏名

事務局長 内堀 悟

事務局次長 井狩 重則

書記 川崎 和美

書記 赤坂 悦男

議事日程

第1 会議録署名議員の指名について

第2 会期の決定について

第3 発議第1号

(野洲市農業委員会委員の推薦について)

提案理由説明、質疑、討論、採決

開議 午前9時00分

議事の経過

(開会)

議長(秦 眞治君) (午前9時04分) 皆さん、おはようございます。

それでは、ただいまから平成17年第3回野洲市議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

日程に先立ち、諸般の報告をいたします。

出席議員30名、遅刻であろうと思いますが、三和議員、そして木村定八議員であります。

次に、平成17年第2回野洲市議会定例会におきまして可決されました劣化ウラン兵器の使用禁止と廃絶を求める意見書、地方六団体改革案の早期実現に関する意見書、地方議会制度の充実強化に関する意見書、社会保障制度の抜本的改革を求める意見書につきましては、平成17年6月29日付をもちまして、内閣総理大臣をはじめ関係方面に提出をいたしましたので、ご了承願います。

次に、本日の臨時会に説明委員として出席通知のあった者の職、氏名は、お手元に配付しております文書のとおりでありますので、ご了承願います。

次に、本日の議事日程は、お手元に配付しております議事日程表のとおりでありますので、ご了承願います。

これより日程に入ります。

( 日程第 1 )

議長 ( 秦 眞治君 ) 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 120 条の規定により、第 4 番、津田 實君、第 5 番、田中良隆君を指名いたします。

( 日程第 2 )

議長 ( 秦 眞治君 ) 日程第 2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は本日 1 日間といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 ( 秦 眞治君 ) ご異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日 1 日間と決定いたしました。

次に、会議規則第 14 条の規定により、本日開会の野洲市議会臨時会に提出されました議案は、配付いたしております発議書のとおりであります。

議案質疑に先立ち、市長より発言を求められておりますので、これを許します。

市長。

市長 ( 山崎甚右衛門君 ) おはようございます。

本日、ここに平成 17 年第 3 回の野洲市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆さんには多数ご出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

本臨時会におきましては、7 月 19 日で任期が満了する野洲市農業委員会委員のうち、農業委員会等に関する法律第 12 条第 2 号の規定によりまして、学識経験を有する者の中から、4 人以内を議会で推薦をいただくことになっておりますので、臨時議会を招集し、議員提案によりましてご審議をお願いするものでございますので、どうぞよろしくお願いを申し上げます。

なお、選挙により決定した委員、また農業団体から推薦をされました委員さん、農業協同組合、農業共済組合、あるいは土地改良区から推薦をいただいた委員は、それぞれお手元に配付いたしました資料のとおりでございますので、申し添えてご挨拶とさせていただきます。

( 日程第 3 )

議長 ( 秦 眞治君 ) 日程第 3、発議第 1 号野洲市農業委員会委員の推薦についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

第14番 小島 進君。

14番（小島 進君） 皆さん、おはようございます。14番小島です。

ただいま議題となっております発議第1号野洲市農業委員会委員の推薦について、提案理由を申し上げます。

本年7月19日に農業委員の任期が満了することにより、議会推薦の委員を推薦するため、提案いたすものであります。

農業委員会等に関する法律第12条第2号の規定によりまして、学識経験を有する者の中から、4名以内を議会が推薦することになっております。

ご承知のとおり、農業委員会は今日の農業を取り巻く厳しい情勢を踏まえ、新たな食料・農業・農村基本計画の実現に向け、優良農地の確保と有効利用、農業の担い手の確保・育成と経営の確立など、地域農業の振興と構造施策の推進に努めていただくもので、農政上重要な役割を担う、農業と農業者の一般的利益を代表する機関であります。

本市におきまして、農業の振興発展のため、かけがえのない農地と担い手を守り、力強い農業経営と農業構造を実現し、農業の再生を図る喫緊の課題であります。

以上のことを踏まえまして、地域農業者の信頼に応えられる辻本 壽氏、山本善治郎氏、南井吉隆氏の3名を推薦いたすものであります。

辻本 壽氏は、現在農業委員として活躍されており、平成16年5月には、認定農業者の認定を受けられ、地域農業の担い手として農業経営に取り組んでおられる方でございます。

山本善治郎氏は、平成8年から現在まで、3期連続して議会の推薦による農業委員としてご活躍いただいております、桜生土地区画整理組合の理事長としてもご活躍いただいております。

南井吉隆氏は、永年、滋賀県農業改良普及所などにおいて、改良普及員業務に携わっておられ、現在は退職され、南桜農業生産組合の組合長としてご活躍いただいております。

3氏とも、農業委員会の所掌に属する事項につき学識経験を有しておられる方でございますので、議員各位におかれまして、ご賛同賜りますようよろしくお願い申し上げます、提案説明とさせていただきます。

よろしくお願いいたします。

議長（秦 眞治君） これより、発議第1号に対する質疑を行います。

ご質疑はございませんか。

29番 野並享子君。

29番(野並享子君) おはようございます。

提案されております農業委員の推薦について、質疑をさせていただきます。

今日、議場に配られています農業委員の、もう既に決まっているメンバーを見ましても、女性の方は誰もおられません。今日提案された3人も、女性の方は、ここの中には入っていない。ということは、農業委員会の中の女性比率はゼロパーセントということになります。野洲は男女共同参画の条例も持ち、その中で、各それぞれの審議会、委員会、女性の比率を3割というのを目標として掲げております。行政もそれは重々承知だと思います。

ということになりますと、議会推薦の中で、せめて審議会で常に農業委員会が、女性が誰もいないということが取りざたされている中において、1人でも議会から女性を推薦をしていくというのが必要ではないかと思えます。

今、農業就労者の6割を女性が担っております。また、この食の安全についても非常に関心を持っている女性、そして野洲においても、「道の駅」じゃなくて、「まちの駅」をつくらうというふうな形で、地元農産物をそこに納めていくというようなことが言われておりますが、この「道の駅」や「まちの駅」というのは、大量のものではなくて、多品種の野菜を必要とします。ということは、専門的に同じものを安くつくるといふ、そういう農業ではなく、この朝市などを支えているのが女性であります。そういった、本当に地場のしゅんの野菜を、多品目でたくさんいろんな形で供給できる体制をつくっていきける。それを支援していくのもこの仕事であろうかと思えます。

そういう意味におきまして、この農業委員会の果たす役割の中で、どうしてこの3年に一度の選挙で、3年に一度委員の改選というこのチャンスのあるときに、女性の委員を議会として推薦をされなかったのかという点をお尋ねいたしたいと思えます。

議長(秦 眞治君) 提案者。

14番(小島 進君) ただいま、野並議員の方から、女性委員の登用の観点から質問がありました。

今回の推薦につきましては、提案理由でも申し上げましたように、3氏とも地域農業者の信頼に応えられる方で、また農業委員会の所掌事務について大変明るい方であり、人物本位で推薦いたすものでございますので、ご理解よろしくお願いいたします。

議長(秦 眞治君) 野並議員。

29番(野並享子君) 私はこの3人の人物がどうのこうのというようなことを言っているではありません。それぞれ、本当に頑張っておられるのですから、そのことについてどうこうは言いませんが、議会で推薦をするということにおきまして、やはり男女共同参画で3割を女性の委員でという方針、条例に基づいて、この行政と議会がどういう形で女性委員をふやしていくのかということを取り組んだ過程が重要だと思うんです。

それで、この3人の委員を選出する前に、どのような形でこの農業委員会の女性の比率を高めようということがされたのかどうか、いろいろ検討してあたってみたけれども、だめだったというような状況になっているのかどうか、男女共同参画審議会の委員の中には、たしか女性の農業に従事されている中主の方が入っておられるんです。そういう方の打診はされたのかどうかというのが、私の大きな1つの議会推薦としてのポイントだと思うんですが、その点はどうなんでしょうか。

議長(秦 眞治君) 提案者。

14番(小島 進君) 野並議員の方から今申されましたが、先ほど申しましたように、農業委員会委員として、知識、経験豊富な方3氏にお願いするものでございますので、どうか議員の方、ご理解よろしくお願いいたします。

議長(秦 眞治君) よろしいか。ほかにございませんか。

(「なし」の声あり)

議長(秦 眞治君) ほかにないようでございますので、これで質疑を終結いたします。お諮りいたします。

発議第1号は、会議規則第39条第2項の規定により、委員会付託を省略いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(秦 眞治君) ご異議なしと認めます。

よって、発議第1号は、委員会付託を省略することに決定いたしました。

次に、発議第1号についての討論を行います。

討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

議長(秦 眞治君) 討論はないようですので、これをもって討論を終結いたします。これより採決いたします。

お諮りいたします。

野洲市農業委員会委員に、辻本 壽氏を推薦することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(秦 眞治君) ご異議なしと認めます。

次に、野洲市農業委員会委員に、山本善治郎氏を推薦することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(秦 眞治君) ご異議なしと認めます。

次に、野洲市農業委員会委員に、南井吉隆氏を推薦することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(秦 眞治君) ご異議なしと認めます。

よって、発議第1号野洲市農業委員会委員の推薦につきましては、原案のとおり決定いたしました。

以上で、本臨時会に付議されました案件の審議はすべて終了いたしました。

これをもちまして、平成17年第3回野洲市議会臨時会を閉会いたします。

ご苦労さまでございました。(午前9時21分 閉会)

野洲市議会会議規則第120条の規定により下記に署名する。

平成17年7月12日

野洲市議会議長            秦     眞   治

署 名 議 員            津 田     實

署 名 議 員            田 中 良 隆